

リーベル通信☆☆☆



発行責任者：八女地区障害者等相談支援センター「リーベル」

住所：八女市本村 425-9

電話：身体しょうがい・知的しょうがい・しょうがい児 0943-22-2610

精神しょうがい 0943-22-2630



2012 年を迎えました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。
年が明けると、学校では三学期がスタートし、学年締めくくりの大切な 3 ヶ月がまたたく間に過ぎていきます。
一方、事業所では年度末を迎え、次年度にむけて事業計画や予算案作成、異動などあわただしくなります。
相談支援事業も大きな節目となる年を迎えました。皆さんと一緒に、充実した年にしたいものです。

さて、昨年暮、相談支援センター リーベルに、クリスマスプレゼントを頂きました。
匿名氏から八女市役所に届けられたプレゼントです。匿名氏からの封筒には贈り先として八女市内 4 福祉事業所が明記され、商品券(計 15 万 7 千円分)が入っていました。

リーベルは、地域の相談支援センターです。地域の皆さんのご相談に対応する「よろず相談所」だと思っています。直接、生活支援を行うわけではありません。お話を伺って、一緒にどうしたらよいか考え、必要な情報を伝えたり、関係機関にも協力してもらえよう連絡調整を図ったりしていくところです。
そんな相談支援センターにプレゼントを頂くのです。

リーベルの相談支援専門員 5 名にとって、思いがけない出来事です。

2011 年 12 月 22 日、八女市役所にて三田村市長より匿名氏からのプレゼント贈呈が行われました。

(2011 年 12 月 23 日付、西日本新聞 筑後版 記事掲載される)

いつも、これでいいのか振り返り、振り返りながらリーベル開設 6 年目を迎えています。

相談支援専門員を育てるのは、ひとりひとりの相談です。

地域支援を担当して 15 年目となる今、当時、幼児だった子供たちは高校生、社会人へと成長しました。
私たち相談支援専門員も少しは、頼りにしてもらえる地域の社会資源になったでしょうか。

匿名氏からのクリスマスプレゼントは、相談支援センターで少しでも心地よく話しができるよう環境整備の一環として活用させて頂きました。スタッフ一同、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

八女市清水町商店街の一角にあるリーベルです。「しっかりみとるけんね、いざという時は、たのむばい。」

(しっかり、みえていますよ。

必要なときは宜しく頼みます。)

そんな温かい言葉と頑張れよという声援を感じます。
匿名氏からの想いをしっかり受止め、これからも相談支援に携わっていきます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



センター長 田島 ゆかり
リーベルスタッフ 同



ありがとうございます。



協議会、分科会の報告

生活支援分科会

「社会資源シート」を活用した、各事業所、行政の概要説明を引き続き行っています。4つの事業所を展開されている「NPO 法人福岡総合福祉協議会」。説明を頂いた後で、質疑応答もたくさんあり、「夢工房」「ミライプラス」のそれぞれの特色が分りました。「八女市地域包括支援センター」「柳川・大木・広川支部地域包括支援センター」からは「自立支援サービスから介護保険サービス移行時の制度の狭間で苦慮している」と現場の意見も聴かれ、障害福祉から介護保険の連動の必要性を感じました。「城山学園」等の入所施設の課題として挙げられたのが「入所者の高齢化」でした。出来る限り対応して行きたいが、制度やハード面で限界もあり、入所者への配慮、行政等関係機関との協議、ハード面での工夫が必要である等の、各事業所の苦労を直接聴く事も出来ました。今後もあと数回、報告を重ねながら、「社会資源マップ」作りの準備を始めて行きたいと思います。



今回は、スクール形式なの？いつものグループ形式がいいなあ

就労支援分科会

就労支援分科会は、1月18日に「一般就労」と「福祉的就労」の2つの部会に分かれて行っています。

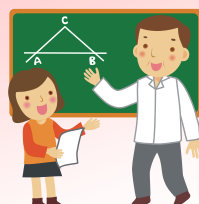
「一般」部会においては、前回に引き続いて地元企業に依頼予定の障害者雇用に関するアンケートの内容を検討しています。委員さん其々の視点で企業側に尋ねたい事柄があるようで様々な意見が出ていました。次回には完成したアンケート用紙が提示できると思います。

「福祉」部会においては、以前部会で意見があがっていた他地域の就労支援事業所の視察を検討しました。そしてまずは、近場になりますが久留米にある就労継続A型事業所を視察しようということになりました。これはこの八女地区にはまだA型事業所がないことで、どうやって最低賃金を保障されているのかなど皆さん関心があるようです。また運営の裏側を聞きたい思いもあるようです。



教育分科会

昨年12月16日に第9回目の分科会を開催しました。今回も事例検討を行い、学校の先生より事例提供をしていただきました。障害のある児童さんへの対応の仕方、学校内での役割調整、関係機関（医療機関も含め）との連携の方法等、多くの意見が出されました。事例提供された先生の熱心さも伝わり、児童さんのよいところを探しては褒め、根気よく指導されている様子が伺えました。次回（2月24日開催予定）は、委員さんへアンケート調査し、今後の教育分科会としての取組みと方向性を検討し、次年度の分科会へと繋げていく予定です。この教育分科会を通じて、さらに福祉と教育の連携が深まることを願います。



リーベルネットワーク会議

前回の自立支援協議会の折に、各分科会の枠を超えた分科会の連携の在り方について助言があり、昨年12月6日に三分科会の「座長会」を開きました。そこで、全ての分科会合同で八女地区の社会資源マップを作成しよう！ということが決定。それを踏まえ、第17回を迎えるリーベルネットワーク会議では、リーベルの活動状況、分科会の進捗状況、今後三分科会合同での取組みについて、自立支援協議会先進地視察検討、高次脳機能障害研修会についての報告を行います。また、今回は会議に参加していただきます各関係機関からの施設紹介。そして、法制度改革に伴う今後の相談支援事業の方向性について行政より説明を行う予定としております。次回開催は2月6日です。



八女地区障害者等自立支援協議会

先のリーベルネットワーク会議の欄にも記載しましたが、本協議会の今回の大きな協議事項は、法制度改革に伴う今後の相談支援事業の方向性について、八女地区の行政説明に対して意見、助言を頂くことです。法改正後、八女地区としての新しい相談支援体制作りをどのように行っていくのか、この自立支援協議会で議論されることで、私達「リーベル」の動きも大きく変わります。しかし、当事者の「想い」を中心にした支援であることは変わりません。本協議会は、2月中に開催予定です。改正後の相談支援体制については、次号の通信でお知らせしたいと思います。



第4回八女筑後・久留米圏域委託相談支援事業所情報交換会開催

2011年1月から定期的に行っている情報交換会です。市町村相談支援事業が始まり、委託相談支援事業所も地域の実情に応じ、行政と協働して事業を展開しています。地域自立支援協議会も設置され、様々な相談に対応していく中、各地域での事業展開状況等情報交換を行い、相談支援専門員の情報共有、連携を図る機会としています。2012年1月19日、第4回目を開催しました。本会は、委託相談支援事業所の相談支援専門員と市町村行政担当者が一堂に会して意見交換を行います。今回は、主として平成24年4月からの相談支援体制について、現状報告、意見交換を行いました。目まぐるしく法改正が進んでいく中、身近な地域の動向を参考に、広域で取組む方法はないかなあ～という、なかなか面白い発想の意見もあり、実現の有無は別としてこんな会議の場が、欲しかったのです。地域支援の必要性が増す中、隣接した地域と連携を図り取組んでいきたいと思っています。





福岡高等視覚特別支援学校に入学して

福岡県筑紫野市に視覚障害のある生徒さんが通う学校（高等部）があります。昨年4月に入学し、学校生活を頑張っている森さんに寄稿をお願いしました。

私は、学校で、大きく体を動かす事をしています。勉強では、国語で漢字を書いています。寄宿舎は、5号室です。女子棟なのでする事がいっぱいあります。学期末は、校外学習です。

森 若菜 木



(母) 森 はるみ

娘は今、福岡高等視覚特別支援学校の生活技能科一年生です。寄宿舎に入っています。筑紫野市にある学校ですので、決める時は、もっと近くの学校がいいのではと随分悩みました。しかし、遠いのために娘がチャレンジできることもたくさんあるのではないかと、希望のような思いもあり、この学校に決めたのでした。

私が一番、娘にチャレンジしてほしいと思ったのは、一人でバスや列車に乗って帰省や帰舎ができるようになることでした。四月の入学以来、ヘルパーさんの助けも受けながら、毎週毎週練習を重ねてきました。娘にとっては、長い道のりはきつかったと思いますがよく頑張りました。今ではほぼ一人で帰省・帰舎ができるまでになりました。これからも一つずつできることを増やしていけたらと思います。リーベルのみなさんには色々と相談にのって頂きました。ありがとうございます。



祝 成人式

成人式を迎えられた M さんです。現在、城山学園の通所を利用中です。お話を伺いました。

- キャップや鯉のぼり、提灯の針がね作業をしたい。
- 演歌が大好き、鳥羽一郎や北島三郎が好き。音楽を聴いて仕事がしたい。
- 大好きなコーヒーをいつでも飲みたい。

城山学園では線香の箱折りがとても上手だそうです。素敵な男性になってくださいね。



(筑後特別支援学校成人式会場)

☆編集後記☆

昨年末には、匿名からの思いがけないクリスマスプレゼントを頂き、感謝の意を込めて、このリーベル通信を匿名氏にもお届けしたいのですが、よい方法が思いつきません。どうか、この通信をどこかで匿名氏が見てくださっていることを願っています。法改正に伴い、今後の相談支援事業の在り方も変わってきています。さらに職員の資質向上に努め、匿名氏をはじめ、たくさんの方々に支えられていることを忘れず、日々の業務に頑張っていきたいと思います。今後とも宜しく願い申し上げます。